
■平成29年度自治会長交流会を実施

恒例となりました「自治会長交流会」を12月11日市内の自治会長に集って頂き、10時からフォレスト・イン昭和館にて開催しました。

開会の辞の後、早川副市長と宮田自治会連合会長から挨拶を受け、その後の内容は、

1、新規加盟自治会紹介

- ①ポレスター昭島自治会
- ②プラウドシーズン西武立川自治会

1、自治会活動報告 中神駅前親交自治会

1、加入促進活動について

1、女性の自治会連合会委員会への参画について

1、「避難行動要支援者名簿」について

1、地域ぐるみで災害弱者を支える取り組みについて 宮田自治会連合会会長に従って、意見交換をしました。次に中庭のチャペル前に移動して、臼井市長中心に記念撮影しました。〈昭島大好き～カシャ!〉8ページの下段をご覧ください。

12時からシルバンホールにて、臼井市長、木崎市議会議長、萬田立川市自治連合会長他14名の来賓にも参加頂き、話し合いの輪が広がり交流の場となりました。



- 扇谷 自治会長
- 増尾 自治会長
- 宮崎 第6ブロック長(上写真)
- 吉田 加入促進副委員長
- 柳井 総務企画委員長
- 佐藤 昭島市保健福祉部長

■防災の備えのためにDVDの貸出しを実施!

◆都の助成金を活用して、次のDVDを準備しました。貸出ししていますので、どうぞご利用下さい。

- ① 家庭向け……防災の備えと意識10か条
- ② 自治会向け…がんばってます! 自主防災
- ③ 避難所運営委員会向け…避難所の開設・運営

★貸出し窓口：市役所2階・自治連事務局<544-5111(内線2275)>まで



■東京都の地域の底力発展事業助成金をおおいに活用しましょう!

30年度も、東京都は自治会を対象にこの制度を継続されます。全自治会大いに活用しませんか。詳細は2月に発表されます。助成金額は、単一自治会20～30万円、ブロック100万円、自治連200万円で、29年度に活用した組織です。

1回目	①昭島市自治会連合会	地域防災リーダーの育成による防災力向上及び、「互近助けあいカード(自治会会員証)」会員特典制度による加入促進事業
	②第19ブロック	高齢化が急速に進むつつじが丘地区を、夏祭りで元気にする事業
2回目	③第1ブロック	地域の防災と防犯を主体とした自治会活性化事業
	④第2ブロック	避難訓練を通じた地域防災力の向上事業
	⑤東中神睦会	夏祭り運営体験による子供育成事業
3回目	⑥第6ブロック	中神駅前親交自治会 夏祭りの合同実施による地域活性化事業
	⑦昭文自治会	地域防災力の向上と地域住民の交流促進
	⑧東町第五自治会	地域防災力の強化と住民交流活動の活性化事業
	⑨第四ブロック	防災マニュアルを活用した避難訓練、避難所開設前の避難者受入訓練
	⑩昭島住宅自治会	日中及び夜間の防災訓練を通じた地域防災力の向上事業
4回目	⑪第8ブロック	地域内のネットワーク強化を狙いとする防災訓練の実施
	⑫つつじが丘東	つつじが丘西自治会 平成30年新春餅つき大会

住み続けたい！安全・安心の互近助活動

ブロックや自治会がにぎやかに市内各地で活動している状況を紹介します(順不同)

第12ブロック 八八会

▶当自治会は、美堀町2丁目の玉川上水沿いにある、会員数45世帯、自治会加入率95%の古き良き時代の名残を残す自治会です。主な行事は、地区内公園でお花見会、自治会対抗球技大会参加、納涼盆踊り大会への模擬店出店、祭礼、敬寿の祝いではお弁当を70歳以上の方に配布、運動会参加などを行っています。今年度会長になり地域の皆様との交流、小中学校との行事等貴重な体験も出来た一方、自治会を辞めていく方が多いと聞きますが、なるほどと思う所があるのも事実です。しかし、添付の写真の笑顔が自治会の是非を物語っていると思うので、まだ自治会に加入していない方は、ご検討願えればうれしいですね。



第11ブロック(小荷田自治会・松原自治会・緑ヶ丘自治会・拝島駅前自治会・富士見坂自治会)

▶平成29年11月5日(日)に拝島第三小校庭と体育館で防災訓練を実施しました。本年度は①起震車体験 ②初期消火と煙体験 ③学校避難所受付訓練 ④救命訓練AED ⑤スタンドパイプ取扱訓練 ⑥炊き出し訓練を実施しました。学校避難所受付訓練は、避難所施設配置図の掲示や避難者カードの配布、パーテーションの組立て、簡易トイレの組立てを初動班の応援を受け行いました。拝島中学校の校長・副校長も参加頂き、地域全体で防災意識の高揚を感じる訓練となりました。



第1ブロック 共成小学校避難所合同避難訓練

▶平成29年11月3日(祭日)共成小学校が指定避難所となっている郷地町及び福島町の8自治会の皆さんによる合同避難訓練が実施されました。平成27年4月の学校避難所運営委員会発足以来、10回近くの会議を重ねて、ようやく避難所開設の取組みが整い、地域の皆さまに避難と避難所の模擬体験をしていただきました。この中で、今後に向けての改善点の掘り越しを目的として実施しました。

114名の皆さんが予定の手順で自治会ごとに参集し、パーテーションや簡易トイレの組み立て、エンジン発電機の操作等に、真剣に取り組んでいただきました。



第10ブロック 森ノ上町会

▶昭島市よりスタンドパイプが貸与されてから、地域の皆さんが習熟訓練の目的で、年1回実施してきました。地域内の各所で毎年訓練場所を変え、近隣住民に参加を呼びかけています。

また、昭島市消防団第3分団の指導のもと、見て・聞いて・触る体験を毎回実施します。いざと言う時に、スタンドパイプが初期消火に活用でき、多くの方が操作できることを目指し活動しています。

